

「学校の安全管理と防犯対策」について



事務室
だより
NO. 03
です！

家庭版

発行:18/6/29

東神楽町共同学校
連携事務室（中学校
校内：坂田 淳哉）

連絡先

東神楽中学校
83-2413（明石）

東神楽小学校
83-2344（青野）

東聖小学校
83-3055（箱崎）

忠栄小学校
83-3205（長谷川）

志比内小学校
96-2146（松田）

教育委員会
83-5406（石山）

今月に入り、学校の安心と安全を脅かす事件が立て続けに発生しました。一つは、地震で高槻市の小学校プール横壁が倒れ、小学4年生が亡くなった事故です。もう一つは、藤枝市で発生しました。路上で小学4年生の頭部を切りつけ重傷を負わせた18歳の少年が、その後、小学校に侵入し取り押さえられた事件です。

前者は、違法建築だったことを市が認め、長年違法状態が放置されていた実態もわかってきました。後者は「地域に開かれた学校と不審者対策の両立」の難しさを浮き彫りにした事件でした。



ブロック塀事故で各学校は、教育委員会から危険箇所把握・報告をするよう指示を受けました。学校の安全管理を含めた施設設備の営繕要望については、毎年10～11月に各学校でとりまとめ、教育委員会へ提出しています。

今回の点検でも、中学校では、外壁のひび割れや、老朽した網戸など、落下の可能性のあるものを再度報告しております。



不審者対策では、今年度、防犯対策の一環として、町内小学校3校と中学校に総額約330万円をかけ、玄関にオートロック装置とモニター付インターホンを設置します。

工事は夏休み中を予定しており、設置後は児童生徒登校後の日中は常時施錠することになります。保護者の皆様にはご不便をおかけしますが、安全確保のため、ご協力をお願いいたします。

どちらの案件も、「長年なんともなかったから大丈夫だろう」「いつもなんともないから大丈夫だろう」という意識（正常性バイアス）が働いてしまうと、危険箇所を見落としたり、不審者を見過ごしたりすることに繋がります。

これを防ぐためには、学校外からの意見をいただく仕組みづくりや、異変を察知する日常活動の構築が重要です。（保護者アンケート等をもとに行う安全点検や、校内外での挨拶運動推進など）

事務室としても、今回の件を対岸の火事とせず、他山の石として、より安心安全な教育環境整備を心がけたいと思います。

○就学援助や遠距離通学補助について（町教委関連）

通常、2月に町の「就学援助のお知らせ」で周知され、3月に申込み手続きをする就学援助等の手続きですが、年度途中の転入や、町内の引っ越しで、新たに対象になる場合は、随時申し込みいただけます。

用紙は、学校や教育委員会に用意してあります。

援助の詳細については、教育委員会へお問い合わせください。





今年度の学校予算 (管理備品・営繕編)

⇒生涯の学校予算 (基通機費・昇降機)



○今年度購入予定の管理備品です。

管理備品	東神楽小	東聖小	忠栄小	志比内小	中学校
H28 年度購入校務用 PC 返済		3,565,447			1,507,600
児童用椅子		1,490,400			
教職員用椅子 10 脚		129,600			129,600
シュレッダー		420,000			
事務用机					56,268
校務用 PC					138,240
フードスライサー		1,893,672			

○今年度実施予定の施設工事・修繕です。

工事名	東神楽小	東聖小	忠栄小	志比内小	中学校
LP ガス安全機器交換 (全校)		84,000			105,000
トイレ洋式化工事 (体育館前)	2,106,000				
玄関オートロック・インターホン等	875,000	1,037,000	670,000		739,000
グラウンド改修工事				3,500,000	
伐木工事			510,000		
煙突改修工事	10,776,000	15,594,000			
教室ドア修繕工事					994,000

○教職員住宅

工事名	金額
灯油タンク更新 (全校)	540,000
教員住宅新築工事 (1 棟 2 戸)	40,802,000

「言葉の環境整備」

「壊せ」「潰せ」。どちらも本来は物に対して使う言葉です。それを人にも使うようになったのは、いつからなのでしょう？

第二次世界大戦では、捕虜を「丸太」と呼び、収容所の人を番号で呼んだとのこと。人を物に例えることで良心の呵責を「潰そう」としたのでしょいか。

言葉は人の心を映し、繰り返しの中で、人の有り様を創り上げます。だから気持ちを言葉にするとき、ふさわしい言葉を選びたいと思うのです。

言葉の教育環境なのかもしれません。

「ことば」

J.S

お話がたくて
人は言葉をつくりました
心を表したくて
人は文字をつくりました
だから
使う言葉は
その人の雰囲気をつくります
そしてその雰囲気は
それにふさわしい場をつくり
その人をはぐくみます

だから 美しい言葉を使ってください
だから 優しい言葉を使ってください
そして 大好きな言葉を見つけてください

あなたのこれからの人生が
美しい言葉で彩られますように...